加津佐小学校　学校だより№71

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月23日　校長：山下泰樹

大切に！家族とともにある冬休み！

今日は、「本気」で「えがお」でやるときゃやる瞬間をたくさんつくり、かづさっ子一人ひとりの自芯を育んだ２学期の終業式でした。
冬休みに取り組むこととして、子供たちにお願いしたことは、以下の３つです。

①家族の一員として「家での仕事」を決め、やり遂げること
②家の掃除・片付けをして、心と頭をスッキリさせること
③新しい年を迎えての決意（目標）を家族に伝えること

２学期も、たくさんのご理解とご協力をありがとうございました。
どうぞご家族で、ステキな年末年始をお過ごしください。

マルコ先生から　ミミ先生へ　バトンタッチ！

５月から外国語の学習でお世話になっていたマルコ先生が、昨日をもって終了。明るく楽しく授業を盛り上げていただき大感謝です！今後は、市内中学校での勤務です。
加津佐小では、11月に来日されたミミ先生とともに外国語の学びを進めていきます。

Thanks！Marco先生

加津佐図書館のおかげで　学びが深まっています！

裏面にも掲示されています

加津佐図書館との連携は、かづさっ子にたくさんのプラス面を生み出しています。今回は、図書館の職員さんに選んでいただいた様々なジャンルの本についての「書評」に６年生がチャレンジ！完成した書評は、３月のポップ・帯同様、図書館内に掲示していただきました。おかげで学びが深まりました。12/14の長崎新聞にも掲載されています。保護者・地域の皆様、ぜひ来館され、子供たちの書評をご覧ください。

1/12「かづさるく2022 to前浜」に参加されませんか？

加津佐の街には、たくさんのよかとこ「宝」があります。これまで紹介した「宝」の中からピックアップした11か所を巡りながら、ふるさとへの愛着と誇りを育むことをねらいとしています。右記の要領で開催しますので、お誘い合わせの上ぜひご参加ください。
健康増進にもなり、一石二鳥です！

１．期　日　１月12日（木）
　　※荒天時は延期
２．集　合　13:30　体育館
３．説　明　　～13:40
４．さるく　13:45～
５．ゴール　前浜
※15時～バスで学校へ帰着

加津佐小学校　学校だより№70

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月20日　校長：山下泰樹

ありがとう！かづさっ子サポーター⑬　元山久美子先生

本校の学校薬剤師として、校舎内の照度検査や薬に関しての相談などでお世話になっています。昨年度、県の特別功労表彰を受賞されるなど、長きにわたり学校保健に貢献していただいています。大感謝です！

12/5は、６年生に薬物乱用防止教室を開いてくださいました。薬物の種類や恐ろしさ（幻覚・フラッシュバック）・購入ルート・上手な断り方など、たくさんの教材を提示しながら分かりやすく伝えてくださいました。

卒業を控えた６年生にとって、心に響く良き学びです。

シンナーで溶けてしまった
アンパンマンにショック！

玄関を入ると、そうじをしている子供たちが口々に「こんにちは！」のあいさつ。その後、男の子が近づいてきて「今日は、どうぞよろしくお願いします。」と言ってくれました。進んであいさつ、すばらしいです。

６年生の教室に行くと「学ぼう！話を聴こう！」という意欲に満ちあふれていました。

私は、30年近く加津佐小の薬剤師を務めてきましたが、特にここ数年子供たちの成長を感じています。

今後も真っ直ぐに成長していく姿を応援していきます!

かっつぁの宝　よかとこばい㊹　～かづさふれあい公園～

第45号で紹介した「加津佐自慢壁画」の裏には、「かづさふれあい公園」があります。木下川に流れる生活排水をきれいにし、自然界に生息している生物の保護と景観保全を目的に整備されました。

おかげでこの周辺には、たくさんの生き物が生息しています。「メジロ」「カワセミ」などの鳥類、「ギンブナ」「メダカ」などの魚類、「アカテガニ」などの甲殻類、「ヒメハルゼミ」などの昆虫類、そして、いろんな種類の植物を見つけることができます。ここの川沿いも季節によっては、散歩コースになっています。

ちなみに、学校で飼育しているメダカの水槽に入っている水草は、ここの湿地のものです。昨年度、たくさんのメダカをいただいた野田地区の松尾正行さんから教えてもらった場所です。子供たちの野外活動にはもってこいの公園です。

加津佐自慢壁画

加津佐小学校　学校だより№69

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月16日　校長：山下泰樹

成功の秘訣は　こだわって寝ること！

先日、機会あって、諫早市にある「Karada Conditioning “THANKS” 」の杉野伸治先生の講話を拝聴しました。心と体の健康維持のスペシャリストです。

＜大谷翔平選手二刀流成功の秘訣は・・・＞
〇こだわって寝ていること（毎日10時間睡眠→脳を休め、身体をつくる時間）
〇夢中になるものを見つけたこと→目標（夢）をもって生活していること

納得の話でした。改めて「睡眠」の重要性・夢をもち努力することの大切さを認める時間となりました。人生を成功させるカギは「こだわって寝る」こと。布団の中で、深呼吸（吸う：吐く＝１：２）をすると、ぐっすり快眠できるそうです。その日以降、試していますが、すーっと寝付けるようになりました。親子で試してみてください。

焼き物への絵付けを体験しました！

絵付け達人：古賀美枝子さん

12/6、図工科の学習で４年生が焼き物への絵付けを体験しました。

どんな模様を描くのか事前に考えたスケッチをもとに、2名のゲストティーチャーからのご指導を生かして活動しました。焼き上がった陶器は、家族にとって、一生大切にできる宝物となることでしょう。

サポート名人：杉吉礼子さん

かっつぁの宝　よかとこばい㊸　～堀川に架かる橋～

第29号で、今から133年前、堀川の対岸を繋ぐ「水下津橋」が架かったことを紹介しました。その後、堀川には、たくさんの橋が架かっています。「橋の名前は何か？」「いつ架かったのか？」好奇心が湧き、橋柱の文字を調べてみました。

海側から「水月橋（昭和39年架）」「水下津橋（昭和４年架→昭和59年架替）」「堀川橋（昭和56年架←その前は木造橋だったそうです）」「宮原橋（昭和47年架）この通りが旧道で、前浜から続いていたと聞きました」「長渕橋（昭和49年架）」「加津佐橋（昭和48年架）」です。水下津橋以外は、ほとんど同時期に建造されたのですね。橋は、人間の生活に欠かせない宝！

海側は、補強中

橋の外側には歩道

R251　水月橋

矢岳

旧道に架かる宮原橋

これも矢岳

B&Gに繋がる長渕橋

加津佐小学校　学校だより№68

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月14日　校長：山下泰樹

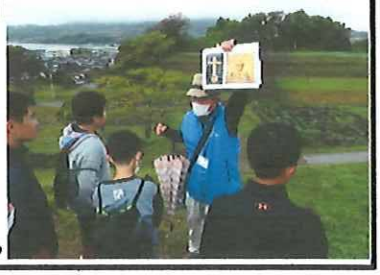
歴史ヒストリア　～世界遺産を堪能～

お世話になった
森さん･田中さん

「原城跡」が世界遺産に登録される前から実施されている市の事業「歴史ヒストリア」に毎年６年生が参加しています。

現在、江戸時代を学習している子供たちにとって、グッドタイミングのガイドさん付き見学ツアーとなりました。感謝です!

まずは、有馬キリシタン遺産記念館へ。島原・天草一揆が起こることになった経緯が年表やミニチュア工作で分かりやすく展示してありました。遣欧少年使節団がヨーロッパから加津佐に持ち帰り、日本で最初の活字本を印刷した「活版印刷機(レプリカ)」を見学することもできました。



次に、世界遺産：原城跡へ。壊された石垣・二の丸・本丸跡を実際に見て、当時のお城の姿を想像しました。

悲しい歴史ではありますが、誇りを持てる部分も知ることができ、ふるさと南島原市に思いを馳せる良い機会となりました。

ようこそ！人権擁護委員さん　～12/2　３年人権学習会～

12月は、人権の月です。加津佐小学校では、２年前からこの時期に、南島原市人権擁護委員さん（会長：木村優仁さん　当日は７名参加）による学習会を３年生で実施しています。下記の流れで、学びが進められました。

○人権擁護委員とは・・・
○読み語り「ぼくは、ぼくでいいんだ！」
○手話「花咲き山」

大感謝！

自分も友達も大切にする心をより育む機会となりました。

擁護委員さん全員による読み語り

かっつぁの宝　よかとこばい㊷　～前浜海水浴場（後編）～

「がしんたれ今日は泣きけり　ふるさとの海の蒼さよ」前浜海水浴場にこの詩を刻んだ石碑が建っています。戦後まもなくラジオが輝いていた時代に、一世を風靡した作家である菊田一夫さんが、小学校時代に１年間暮らした加津佐での思い出を詠んだ詩だと言われています。

その後、映画化された「君の名は」のロケが雲仙で行われたのは、半島で過ごした菊田さんの願いだったのでしょうか。

あまりに大ヒットしたことで、南島原市布津町にある食事処さんは「君の名は」と命名したと聞きました。

外国人がたくさん訪れていた昭和初期、女島より北側では日本人が、南側では外国人が海水浴を楽しんでいました。島原半島は、外国人の避暑地として賑わっていたのですね。

加津佐小学校　学校だよりNo.67

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月12日　校長：山下泰樹

「えがお」と「元気」を届けた3年生！

「えがおで踊る子供たちの生き生きとした姿を見て、
元気をもらいました。思わず撮影してしまいました!」
先日、地域の方が突然来校され、写真を差し出しながら、こうおっしゃいました。
「ふるさとイベントもりあげ隊」としてふれあい祭りに参加した３年生のリズミカルな群読とキレキレダンスが、見ている方に感動を与えていたのです。「えがお」と「元気」を届けていたのです。
とても嬉しい瞬間でした。１Fに掲示しています。

生まれてきてくれて　ありがとう！

12月の掲示です。人権の月に合わせました。
この内容は、2018年の県PTA連合会大村大会の記念講演で「ドリー夢メーカー：腰塚勇人氏」が話されたものです。参加された保護者の方もいらっしゃるのではないでしょうか。
一生寝たきりと宣告されながらも奇跡の復活を遂げられた腰塚さんの「５つの誓い」です。これは、周囲の方々と共に命を喜ばせるために考えられた大切な誓いです。心豊かに生きるために必要なことです。

かっつぁの宝　よかとこばい㊶　～松林（中編）～

第36号の野田浜に続き、今回は前浜の松林を紹介します。前浜の松は、もともと昔の本通り沿いに植えられていました。当時、そこまでが海だったのです。戦争中に軍用機を動かすために松の油が収集され、それが原因で枯れてしまった松もあるそうです。その後、今の場所に植樹されました。先日、松林を歩いてみると、所々伐採されていました。宝である松林を守るために管理されていると感じました。

かつて愛宕から下馬松付近まで円通寺境内だった。

女島の南側にも松があります。ここの松は、野田浜に松倉氏が植林する前、日野江城主だった有馬氏の時代（1213～1616年）からありました。第41号で紹介した「円通寺」へキリスト教へ改宗前の有馬氏が参拝される際、ここで「馬を下りて」休憩したことから、「下馬松（げばまつ）」と言い伝えられています。昔は、道路の両側に多くの松が栄えていたそうですが、残念ながら、現在は数本しか残っていません。
野田浜・前浜・下馬松と繋がる松林は、美しい海岸線の演出に欠かせません。正に、「かっつぁの宝」です。

加津佐小学校　学校だより№66

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月８日　校長：山下泰樹

12月は　人権の月！「えがお」があふれています！

加津佐小では、11/14からの1か月を「人権月間」と位置づけ、下記の活動に取り組み、優しい心を育んでいます。

○人権の木への取組（ありがとうﾒｯｾｰｼﾞ強調月間）
○生活アンケートを活かした個人面談
○人権の歌「つばめ」

11/30には人権集会を実施し、「仲間としての連帯感」「自他を尊重する態度」を育てることをねらいとして、担当の鬼塚恵子先生によるワークショップを行いました。大成功!

すごろくトーキングでお互いのことを分かり合いました！

Welcome to 加津佐小！　EATのみなさん

５年生がクイズで歓迎！

フィリピンから新しいEATが３名来日されました。毎週木曜日に来校され、外国語を指導してくださいます。初日には、５年生を中心に歓迎会を開きました。

明るくて笑顔がキュートな先生方とのこれからの活動・ふれあいが楽しみです。わくわくです！

エン先生　ミミ先生　メイ先生

12月は　いろんな絵のミニ展覧会・緑の切り絵展　開催！

12月も１F廊下の展示物が充実しています。西望賞・野口彌太郎賞を受賞された宮﨑洋一先生（加津佐町在住）の絵画と粟戸孝夫さん（口之津町在住）製作のバラン（お寿司の仕切りに使用）切り絵を展示中です。紙粘土人形もクリスマス・正月バージョンに変わっています。地域の皆様、いつでもご来校・ご鑑賞されてください。

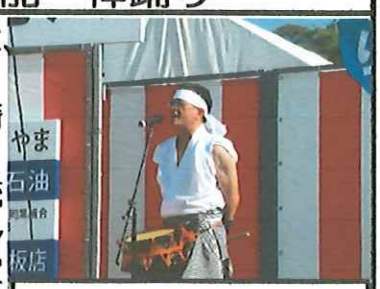
水彩・油・アクリル 様々な技法

切り絵の細やかな作業に感服！

かっつぁの宝　よかとこばい㊵　～伝統芸能　棒踊り～

圧巻のパフォーマンス！

「夢・手づくり・ふれあい祭り」では、棒踊り保存会の皆様による力強いパフォーマンスが披露されました。長崎駅で開催された九州新幹線開通記念イベントにも出演された加津佐町の伝統芸能である棒踊りは、次世代へ継承していかなければならないふるさとの宝です。熱き思いが伝わりました。


歌い手：綾部さん熱唱！

加津佐小学校　学校だより№65

爽風

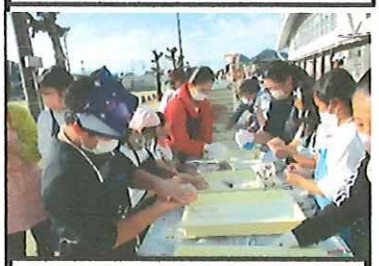
【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月６日　校長：山下泰樹

お米づくり学習のゴールへ！　～もちつき・販売～

30年以上続く加津佐小学校の伝統であるお米づくり学習がゴールを迎えています。
11/26、５年生によるもちつき会が開催されました。５年生保護者さんを中心に、JA青年部の皆様・本部役員さんのご協力をいただきながら、数種類の味付け餅を美味しく食しました。大感謝です！藤田前校長先生・前担任竹下澄香先生の参加もあり、盛り上がりました。

ぺったんぺったんおいしくなあれ


丸めて丸めて～おいしくなあれ

また、JA青年部の皆様をはじめ、無料で精米していただいている長木精米所さん・田を借用させていただいている松坂元PTA会長さん・杵をメンテナンスいただいている内田済さんへ感謝の気持ちを届けました。次年度へ繋ぐための販売には、「いのぐち」様にお世話になりました。

たくさんの方々のサポートで成り立っている活動です。大感謝です！

あっという間に完売しました！

長木精米所に餅を届けました！

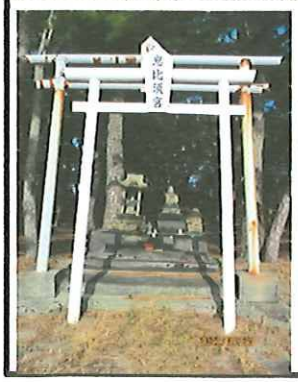
ありがとう！かづさっ子サポーター⑫　綾部卓也（たくや）さん

今年度のJA青年部部長さんです。苗の成長を気にかけ、学校・田んぼによく足を運んでくださいました。大成功の立役者です。大感謝です！

子供たちの苗を大切にする心・水やりに対する責任感に感心しました。私が、週末に様子を見に来たときも、当番の子が水やりをしていました。

お米づくりにはたくさんの手間と時間がかかることを分かってもらえる機会になったのなら嬉しいです。食事のときには、感謝の気持ちをもって、残さずに食べてほしいです。もりもり食べて、しっかりと丈夫な身体をつくってください。応援しています!

かっつぁの宝　よかとこばい㊴　～怒っている？恵比寿様～



これまで加津佐町にいらっしゃる「漁業の神：恵比寿様」をたくさん取り上げてきました。いつも笑顔で海を見守ってくださる福の神様ですが、海をにらみつけて怒っているかのような険しい表情をしている恵比寿様を野田浜で見つけました。

「嵐よ来るな！」「海よ静まれ！」とでも言っているのでしょうか。

いずれにしても、海を見守っていることには変わりありません。

加津佐小学校　学校だよりNo.64

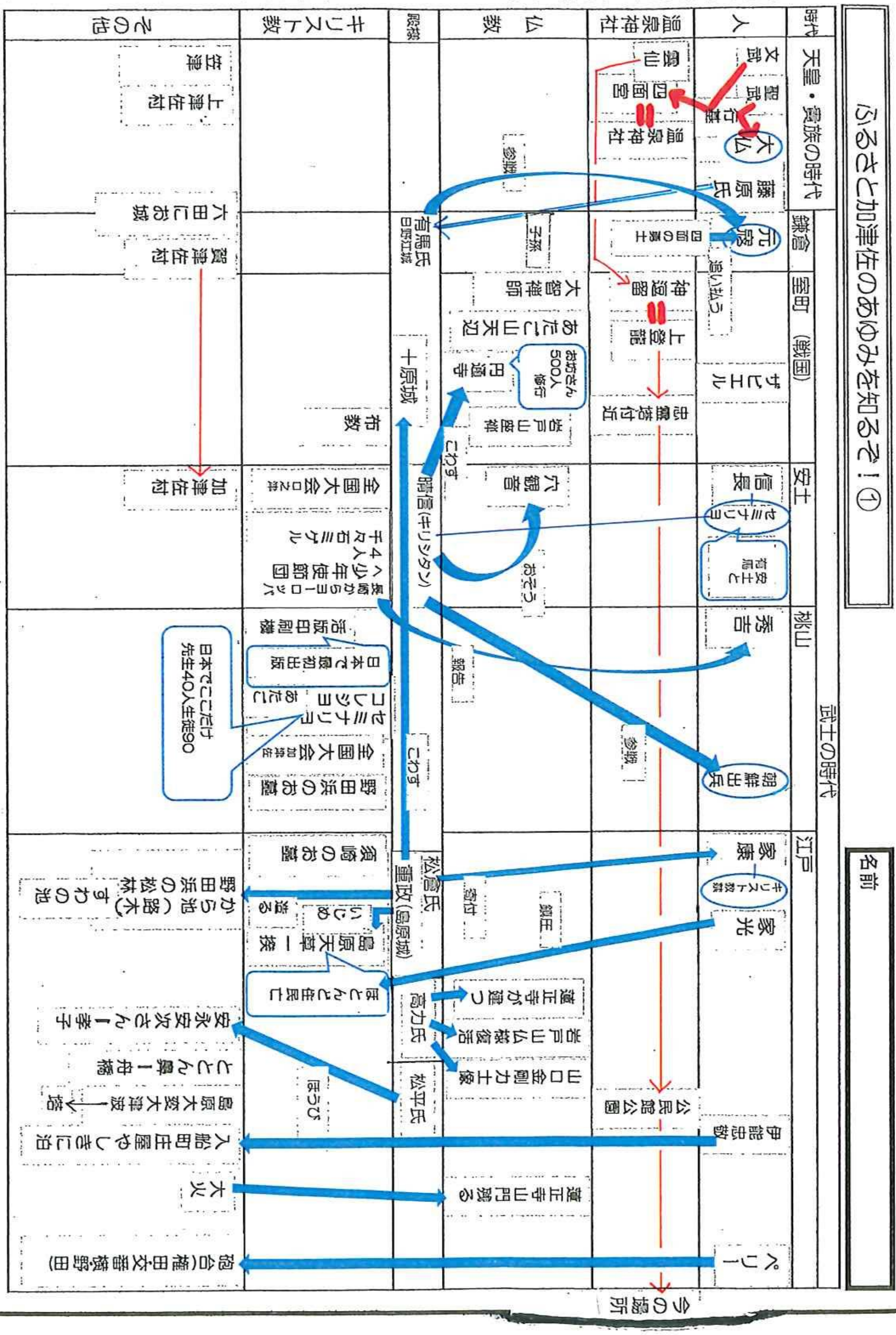
爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】「ありがとう！」

令和４年12月５日　校長：山下泰樹

ふるさと加津佐のあゆみを知るぞ！②

11/24授業をしていただいた松藤幸利さんといっしょに作成した資料です。



日本の中心人物・出来事と繋がってきた加津佐の歴史について学ぶよい機会となりました。毎年、六年生で仕組んでいきます。加津佐ってすごい！他に誇れる自慢のふるさとです。

加津佐小学校　学校だより№63

爽風

【学校教育目標】
力強く未来を拓き、持続可能な社会の
創り手をめざす児童の育成
【スローガン】**本気で　えがおで　やるときゃやる！**
【キーワード】　「ありがとう！」

令和４年12月２日　校長：山下泰樹

自分を大切に　周りを大切に　～認知症予防教室・性教育開催～

社会福祉協議会の山本恵子さん

11/10には、市社会福祉協議会より７名の方々が来校され、「福祉」をテーマに総合的な学習を進めている４年生に「視覚障がい体験・認知症学習」を開催してくださいました。子供たちの感想です。

「お金が何円なのか、さわると分かるんだな。」
「認知症の方には、優しい言葉かけをしなきゃ。」
「地域で支え合うことが大切だ。」

また、11/15には、助産師の中村まり子先生をお招きして「性」についての親子学習会を開きました。

二次性徴を語る中村まり子先生

○目を見ること
○やさしくタッチすること
○食育ー水分を摂る　みそ汁(ｲﾝｽﾀﾝﾄでOK)を飲む

その中で「自己決定能力」を育てることを話されました。「二次性徴」についても詳しい説明があり、これから思春期を迎える子供たち・その保護者の皆様にとって、たくさんの安心と指針をいただきました。毎年、大感謝です！

中村先生のコラムを裏面に掲載していますので、ぜひご覧ください。子育てのヒント満載です。

12月は、世界中で「人権」を大切にする月です。

かっつぁの宝　よかとこばい㊲　～四面宮(しめんぐう)＝温泉神社～

後に奈良の大仏の建立に貢献する有名なお坊さん：行基（ぎょうき）が雲仙を訪れたのは、約1300年前。天皇の命を受け、九州の守り神を祀る「四面宮」を誕生させました。加津佐にある温泉神社は、雲仙四面宮の分社です。分社は、島原半島に18（南島原市に４）あります。

「四面宮」と書いてある額

境内を進むと、大きな石碑があります。なんと大学駅伝の雄：東洋大学の創始者：井上円了(えんりょう)の書だそうです。その両脇には、第49号で紹介した古い「狛犬」が座っています。

本殿の脇に、何も乗っていない大きな台座を見つけました。尋ねてみると、青銅製の狛犬が座っていたとのこと。しかし、戦時中に国に持っていかれたそうです。

「動物の石像」「梅の花の手水所」などたくさんの発見を楽しめるステキな場所です。

青銅製の狛犬が乗っていた台座

井上円了の書